



# 富士見小だより

(チーム ふじみ)

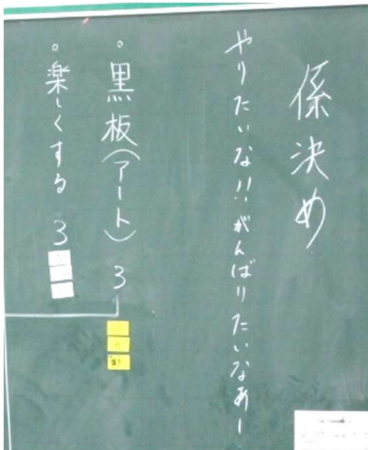
No.7

大津市立富士見小学校

令和5年9月14日

児童数462名

## 子どもの自尊感情を高めるために



9月に入ったにもかかわらず、相変わらず暑い日が続いています。朝の気温が30度近くになることもあって、子どもたちの登校の様子を見ていると、暑さに疲れているのか、何となくぐったりしているように感じます。

暑さの中、それでも学校では、子どもたちのやる気や工夫を大切にしつつ、学習活動に取り組んでいます。各学級では2学期のめあてを決めたり、係活動を工夫したりして、自分は具体的に何を頑張るのかをハッキリさせることや、友達との関わり合い、充実体験を大切にしています。クラスみんなで行う体験は、自分はクラスの一員だという意識や、自分の取組はクラスのためになっているという意識につながります。そういう活動

を通して、子どもの自尊感情（自分に自信を持ち、積極的に人と関わろうとする感情）が育ちます。

日本ウェルネススポーツ大学の近藤卓教授によると、自尊感情を育てるにはこの共有体験が重要なようです。共有体験とは「身近な信頼できる人と体験を共有し、その際に感情も共有する」ということです。そういう体験をすることで「自分の感じ方は周りの人と同じだ」「自分の考え方はこれでいいんだ」という意識が育ち、それが子どもたちの自尊感情を育てることにつながると言われています。

共有体験とは、旅行へ行ったりパーティを開いたりなど、特別なことをする体験ではありません。例えば、家でテレビ番組を見て一緒に笑ったり、考えたりする体験、金魚などの飼育動物が死んでしまってお墓をつくって悲しむ体験。授業以外に先生とおしゃべりを楽しむ体験。家族でおしゃべりを楽しむ体験、外で一緒に遊ぶ体験等、日常生活の中でできる体験です。大切なのは、「楽しい」とか「悲しい」などの感情を、大人と対等でやり取り（共有）できることです。

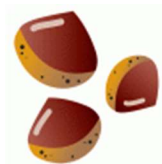


子どもは、時間がたてば成熟し、落ち着いて、物事の分かった「大人」になるわけではありません。日々の地道な大人の関わりが、子どもたちの成長につながります。学校でも、この2学期の取組を通して、頑張ったことを認め合い、できたことを喜び合う、そんな活動をしていきたいと思います。そのことが子どもたちの自尊感情を育て、子どもたちの成長につながる、そんな2学期にしたいと考えています。

ご協力よろしくお願いいたします。



# 10月 行事予定



曜日	月	火	水	木	金	
日	2	3	4	5	6	
予定	委員会	大津市科学研究発表会 教育相談AM	さざなみ号 おむすびさん(下)			
14:35下校	1~4年	1・2年	1・2年	1年	1~3年	
15:25下校	5・6年	3~6年	3~6年	2~6年	4~6年	
日	9	10	11	12	13	14
予定	スポーツの日	ペルマーク回収 教育相談AM	おむすびさん(上)	ハートの日	ハートの日 運動会前日準備	運動会
14:35下校		1・2年	1・2年14:05下校	1年	1~5年13:15下校	1~6年
15:25下校		3~6年	3~6年14:55下校	2~6年	6年	13:30下校
日	16	17	18	19	20	
予定	振替休日		さざなみ号	運動会予備日	運動会予備日	
14:35下校		1・2年	1・2年14:05下校	1年	1~3年	
15:25下校		3~6年	3~6年14:55下校	2~6年	4~6年	
日	23	24	25	26	27	
予定	クラブ	校外学習 (3年) 教育相談AM	スマホ・携帯 安全教室  4年やまのこ 説明会	就学時検診		
14:35下校	1~3年	1・2年	1・2年14:05下校	1年	1~3年	
15:25下校	4~6年	3~6年	3~6年14:55下校	2~6年	4~6年	
日	30	31				
予定	委員会	5校時日課	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>10/31(火)、11/29(水)は、職員研修のため、全校5校時日課とさせていただきますのでご了承ください。</p> </div>			
14:35下校	1~4年	1~6年				
15:25下校	5・6年					

## 生徒指導より



3年ぶりに体育館で全校児童が集まって、1学期終業式と2学期始業式をすることができました。静かに入場し、待ち、話がしっかり聞けるかどきどきしましたが、どの学年もよい態度で程よい緊張感のある雰囲気で行うことができました。これは、まず、学級での事前指導がしっかり子どもに届いていること、それを行動に表す力が富士見の子どもにあることが大きいです。そして、何より最初に体育館に入った6年生の姿が素晴らしく、下学年のお手本となったからです。2学期は、いろいろな行事やイベントが増えてきます。子どもたちの成長が楽しみです。



### 「人・もの・こと」を大切に

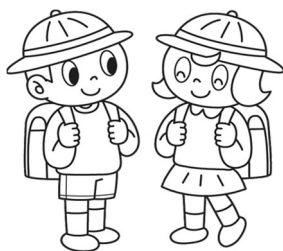
今年度の生活指導のキーワードは「人・もの・こと」を大切に です。以下のことを特に頑張ってもらいたいと子どもたちに話しています。

- ① 人を大切に  
あいさつ（来客にも）、名札をつける、思いやり（言葉づかい）、安全（帽子）
- ② ものを大切に  
友達のもの、自分の物、みんなで使うものをていねいに使う。
- ③ ことを大切に  
けじめをつける（時間、言葉づかい）

1学期の子どもたちの様子を見てみると、大人（先生）に対する言葉づかいや授業中の言葉づかいにけじめがなく気になります。「先生、〇〇して」ではなく、「先生〇〇してください。」と言えるようにしたいです。また、「うとうしい」「きしょ」「ださ」「おまえ」など、聞いている人に不快な気持ちを与える言葉をつかいがちです。発する言葉で心がますます苛立ち、とげとげしくなりますし、人との関係性も悪くなります。お子様の家での様子はどうですか？

学校と家庭の両輪で、「人・もの・こと」を大切にできる子どもに育てていければと思います。よろしく願いいたします。

### 登下校は、帽子をかぶって、お茶をたっぷりめに



9月になっても、連日、猛暑が続いています。毎日のように「厳重警戒（外へ出るときは必ず帽子をかぶるレベル）」になっています。

ほとんどの児童が帽子をかぶって登校できていますが、特に上学年（4～6年）に帽子をかぶっていない子がいて気になります。声をかけると「家に帽子がない。」と言うことが多いです。今一度、お子様が帽子をかぶって登校しているか確認いただき、ない場合は、準備していただけるようお願いいたします。

また、午後にはお茶がなくなってしまう子どもがいます。お茶は、たっぷりめに準備していただけるようお願いいたします。

